

UNI_09

制作団体名	一般社団法人 ピッカ
公演団体名	一般社団法人 ピッカ

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	種目
【音楽】 <input type="radio"/>	合唱, オーケストラ等, 音楽劇, その他(<input type="radio"/> :生演奏と歌唱)
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル, ノンバーバルその他(<input type="radio"/> :マジック)
【舞踊】 <input type="radio"/>	バレエ, 現代舞踊, その他(<input type="radio"/> :立廻剣術・剣舞)
【伝統芸能】 <input type="radio"/>	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸, その他(<input type="radio"/> :立廻剣術・剣舞)
【美術】	洋画, 日本画, 版画, 彫刻, 書, 写真, その他()
【メディア芸術】	映像, メディアアート等, その他()

取り組み (該当する取り組みに○を付してください。)

該当	取り組み
<input type="radio"/>	① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
<input type="radio"/>	② 字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、アーティストが抱える障がいの種類

「立廻剣術・剣舞」を披露する「魂刀流志伎会」の代表を務める「とぬまともたか」氏は、2002年、事故により左足下腿切断するも、わずか半年後には義足を付けて舞台出演、音楽活動も再開。現在は、義足の立師剣術師として演出家、振付家の道に進み、数々の舞台、イベントなどをプロデュースしている。

応募する区分 (該当する区分に○を付してください。)

該当	区分
<input type="radio"/>	《D区分》公演をメインプログラムとする企画
	《E区分》ワークショップを中心とする企画 ※ ワorkshopの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間等

(別添)カレンダーを御参照ください。

実施可能地域(実施可能な地域又は都道府県名の前に○を付してください。)

地域	都道府県
限定なし	
北海道	北海道
東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島
南関東	埼玉, 千葉, 東京, 神奈川
北関東・甲信	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野
北陸	新潟, 富山, 石川, 福井
東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重
近畿	滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山
中国	鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口
四国	徳島, 香川, 愛媛, 高知
九州	福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな 制作団体名	いっばんしゃだんほうじん ぴっか ----- 一般社団法人 ピッカ		
代表者職・氏名	代表理事 岩永浩二		
制作団体所在地	〒216-0033 神奈川県川崎市宮前区宮崎 3-17-4-309		
制作団体 設立年月	2015年 10月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事:岩永浩二 理事:小脇由香里 理事:磯部玲子	職員:4名、非常勤職員:4名、ボランティアスタッフ: 5名(適時) 当法人の社員となるには、当法人所定の様式による 申込みをし、理事会の承認を得なければならない。	
事務体制の担当	専任 ・ 他(の)業務と兼任	Web サイト等 URL	http://picka.jp
本事業担当者	岩永浩二	本件連絡先	電話番号:090-3223-2739 メールアドレス:koji@picka.jp
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	小脇由香里

【公演団体について】

ふりがな 公演団体名	いっばんしゃだんほうじん ぴっか ----- 一般社団法人 ピッカ		
代表者職・氏名	代表理事 岩永浩二		
Web サイト等 URL	http://picka.jp		

特別支援学校等における活動実績

1) <活動内容>

■文化庁 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業ーコミュニケーション能力向上事業ー<NPO 法人等提案型>」

神奈川県立養護学校4校 / 長崎県立特別支援学校3校 / 川崎市立支援学校3校に於いて、51回開催準備中。

・実施地域: 神奈川県川崎市、横浜市、長崎県諫早市、大村市

・実施校名: 神奈川県立麻生養護学校、神奈川県立中原養護学校、神奈川県立高津養護学校、神奈川県立保土ヶ谷養護学校、長崎県立ろう学校、長崎県立諫早特別支援学校、長崎県立希望が丘高等特別支援学校、川崎市立中央支援学校、川崎市立田島支援学校、川崎市立聾学校

■文化庁 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業ーコミュニケーション能力向上事業ー<NPO 法人等提案型>」

神奈川県立養護学校4校 / 川崎市立支援学校3校に於いて、41回開催。実施は完遂。

・実施地域: 神奈川県川崎市、横浜市

・実施校名: 神奈川県立麻生養護学校、神奈川県立秦野養護学校、神奈川県立あおば支援学校、神奈川県立保土ヶ谷養護学校、川崎市立中央支援学校、川崎市立田島支援学校、川崎市立聾学校

■文化庁 令和2年度「文化芸術による子供育成総合事業ーコミュニケーション能力向上事業ー<NPO 法人等提案型>」

神奈川県立養護学校2校 / 川崎市立支援学校2校に於いて、20回開催

・実施地域: 神奈川県川崎市、横浜市

・実施校名: 神奈川県立あおば支援学校、神奈川県立横浜ひなたやま支援学校、川崎市立田島支援学校、川崎市立聾学校

■文部科学省 平成29年度「文化芸術による子供の育成事業ーコミュニケーション能力向上事業ー<コーディネーター実施方式>」

神奈川県立養護学校5校に於いて、25回開催

・実施地域: 神奈川県川崎市、横須賀市、相模原市、横浜市

・実施校名: 神奈川県立高津養護学校、神奈川県立武山養護学校、神奈川県立津久井養護学校、神奈川県立麻生養護学校、神奈川県立横浜南養護学校

2) <活動内容>

■子どもゆめ基金 助成金活動

神奈川県/東京都/宮城県/福岡県/長崎県に於いて「障がい児の為のチャレンジ教室(各種)」

・2022年4月～ 神奈川県/長崎県に於いて現在開催中

・2021年4月～ 神奈川県/長崎県に於いて52回開催

・2020年4月～ 神奈川県/東京都/長崎県に於いて57回開催

・2019年4月～ 神奈川県/東京都/福岡県/長崎県に於いて54回開催

・2018年4月～ 神奈川県/東京都/福岡県/長崎県に於いて57回開催

・2017年4月～ 神奈川県/東京都/宮城県/福岡県に於いて48回開催

・2016年4月～ 神奈川県/東京都/宮城県/福岡県に於いて36回開催

・実施校名(※一部抜粋): 川崎市立宮崎台小学校、川崎市立東高津小学校、川崎市立浅田小学校、川崎市立中央支援学校、神奈川県立麻生養護学校、神奈川県立金沢養護学校、福岡県立福岡特別支援学校、福岡県立太宰府特別支援学校、長崎県立諫早東特別支援学校、長崎県立川棚特別支援学校

特別支援学校等における活動実績や障がいを持ったアーティストの活動を拡げる公演等の活動実績

令和4年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」出演希望調書 No.2

《D 区分》公演をメインプログラムとする企画用

【制作団体名 一般社団法人 ピッカ 】

企画名	みんな輝け！ピッカピカ祭り 生演奏と立廻剣術&マジックによる文化芸術公演	
主な対象学年	特別支援学校(幼稚部、小学部、中学部、高等部)、小学校 1～6 年生	
児童・生徒の鑑賞・ 体験可能人数の目安	ワークショップ	50名(実施校と相談の上で増減可)
	本公演	200名
企画の動画等の資料	動画① PW 不要 URL https://youtu.be/dsfGpGTH4HY	動画② PW 不要 URL https://youtu.be/Yd0nHALK89Y

公演について

主な演目 原作／作曲 脚本 演出／振付等	① バンドによる歌唱及びディズニー&ジブリナンバーの生演奏 ② 立廻剣術・剣舞パフォーマンス披露と日本民族芸能文化の伝承 ③ ノンバーバルコミュニケーションとしてのマジックショータイム 公演時間(45～50分) 原作:一般社団法人ピッカ、一般社団法人魂刀流志伎会 / 作曲:JENI 他 脚本・演出・振付等:岩永浩二、とぬまともたか					
	著作権	<input checked="" type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="radio"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無		
演目概要	★公演は、1日のうつろい「朝」「昼」「夜」をテーマに、それぞれのイメージイラストをプロジェクターに投影し、更に「香り」を会場内に漂わせることによって、「視覚」と「嗅覚」でも体感出来るよう進行。■①オープニングは「おはよう！今日もピッカピカな1日にしよう！」がテーマの歌でスタート。続いて朝をイメージしたディズニー&ジブリナンバーの生演奏。■②「おてんとうさまは、お見通しだ！」をテーマに立廻剣術・剣舞パフォーマンス披露。■③「星空に魔法をかけて！」をテーマにノンバーバルコミュニケーションとしてのマジックショータイム。					
公演従事予定者の編成 (1公演あたり)	◎出演者:11名 ・バンド:3名、ヴォーカル:2名 ・剣舞:3名(代表のとぬまともたか氏は事故により左足下腿切断後「義足の立師剣術師」) ・マジシャン:1名、助演マジシャン:1名 ・MC進行:1名 ◎スタッフ:4名					
公演に当たり 必要な会場条件	・舞台の設置場所(教室・ 体育館) ・舞台に必要な広さ:学校体育館の舞台の平均的な広さ:幅8～15m/奥行3～6mでOK ・電源容量(主幹ブレーカー容量) 40A ・暗転の要否(要・ 不要) ・その他:使用したい物 → 長机:3台、パイプ椅子:5脚、電源延長用ドラム:2個、プロジェクタースクリーン(学校所有の物がある場合)					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の 目安	前日仕込み(有・無) 会場設営の所要時間(1.5時間程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～9時半	10時～12時	15分	12時～13時	13時半
タイムスケジュール例) ・08:00 入り ・08:00-09:30 搬入/設置/サウンドチェック他 ・09:40 児童生徒入場 ・10:00-10:45 公演 ・11:00-11:45 ワークショップ ・12:00-13:00 搬出 ・13:30 完全撤収						
派遣について	移動方法の制約等	特に無し				
	運搬規模	普通車:3台				

ワークショップについて

ワークショップ	<p>(内容) Aプラン : 公演の終演後に1回 立廻演劇体験「他者との『間』とは! ?」 → 立廻演劇応用「伝わる表現を学ぼう!」 ガイダンス → 剣舞って! ? → 日本特有の文化を芸能にした立廻演劇の技法をベースに、自分の「心 ⇄ 身体」、そして「他者 ⇄ 社会」との「間」を感じることを学び、「自分 ⇄ 相手」に於いて順応や改善をしながらの一方通行では無い自己表現と他者理解を深める力を育む。</p>
	<p>(体制) 魂刀流志伎会 代表理事「とぬまともたか」氏を主指導者、他4名を補助指導者として、計5名にて指導。(「義足の立師剣術師」とぬまともたか氏指導による) また音楽や音響効果を効果的に流すスタッフと、新型コロナウイルス感染症予防対策のスタッフを配する。</p>
	<p>(目的とする効果)・「他者へ披露、表現したい」という意欲を増進させる。 ・児童生徒の青少年期の特性を考慮し健全な社会生活を営む上に必要な道徳性を一層高めることに繋げる。 ・自分の気持ちを伝える、他者を理解する、の双方向の大切さを学ぶ。 ・「剣舞作品」としての結果が目的では無く、そこに至る経過に重点を置く。 ・表現し得た「剣舞作品」を各班で発表/評価し合うことで、他者理解の経験/習得を図る。</p>

ワークショップについて

ワークショップ	<p>(内容) Bプラン : 公演の終演後に1回 「マジックをリズムで体感して他者に表現してみよう!」の課題で創造実施。 ガイダンス → マジックって! ? → セルワーキングマジック → 班ごとにふりかえり 「マジックは簡単!一緒にやってみよう!」の主旨でテクニック等を使わず、その手順さえ踏めば確実に出来てしまうセルフワーキング・マジックで笑顔溢れる「夢」や「希望」を知覚して貰う。</p>
	<p>(体制) Garnet Magic Convention ステージ部門優勝/初代総合グランプリ、また世界的なマジックのイベント「World Magic Seminar ASIA」に参加し、最年少優勝の実績を誇る「マジシャン TAKKi」氏を主指導者、他4名を補助指導者として、計5名にて指導。 また音楽や音響効果を効果的に流すスタッフと、新型コロナウイルス感染症予防対策のスタッフを配する。</p>
	<p>(目的とする効果)・言葉を越えたノンバーバル・コミュニケーションでのマジックで笑顔溢れる「夢」や「希望」を知覚して貰う。・「観る」「体感する」「接する」「披露する」を経て「他者へ披露、表現したい」という意欲を増進させる。 ・自分の気持ちを伝える、他者を理解する、の双方向の大切さを学ぶ。 ・「マジック作品」としての結果が目的では無く、そこに至る経過に重点を置く。 ・表現し得た「マジック作品」を各班で発表/評価し合うことで、他者理解の経験/習得を図る。</p>

企画全体について

企画のねらい	<p>障がいがある子だけでなく、すべての子にとって鑑賞・参加しやすい公演、わかりやすいワークショップを実施する。「なにか難しそう」や「わからない…」を越えて、まずは、「楽しい!」や「ワクワク感」を抱かせる。 特に、障がいを持った子供たちはさまざまな理由や事情から、なかなか本物のエンターテインメントに接する機会を得にくい。住んでいる地域から出る機会も少ないに彼らに、エンターテインメントの世界で大活躍している一流のパフォーマンスを学校の体育館で間近に体感し、驚きや感動を得て欲しい。 さらには「エンターテインメントは簡単!みんなで一緒にチャレンジしよう!そして輝こう!」の主旨で、創造性を育むワークショップも開催し、笑顔溢れる「夢」や「希望」を体感してもらおう。 今までの特別支援学校等の授業や行事とは違った、「観る」「体感する」「接する」「披露する」を学び、自分の心と身体を「改めて知る喜び」に触れることを目的とする。</p>
--------	--

<p>特別支援学校等での実施における工夫等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●音声言語だけではなく、出来る限り視覚化する。 ・ドロップスのシンボルライブラリや多種多様なイラストや写真を、プロジェクター投影及び随所に掲出する。 ●会場(体育館/学校)の構造化。 ・障がい種によつての各種対応として、下記の「動き回っても大丈夫な観覧スペース」や「ごろんコーナー」等の設置をする。 ●進行/内容の構造化。 ・公演やワークショップの全体の見通しを大まかな時間の流れとしてイラスト等で提示する。 ・1日のうつろい「朝」「昼」「夜」をテーマに進行する内容/演目をイラストや写真で適時提示する。 ●五感に訴える公演実施。 ・味覚に対しては無理だが、視覚、聴覚、触覚、嗅覚を刺激する内容とする。 ・演奏の際等に膨らませた風船を子どもに持たせて「触覚」で振動を得て「音」を体感して貰う。 ・進行する内容/演目の重要部分で香り演出機器セントマシン「AN1000-4」を使用して、「海の香り」「雨の香り」「森の香り」等を会場内に漂わせて「嗅覚」で体感して貰う。
<p>取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題(障がい)</p>	<p>当該の特別支援学校の障がい種、「肢体不自由」/「病弱」/「知的障がい」/「視覚障がい」/「聴覚障がい」によつて、それぞれ個々に実施の「内容」及び「進行」、「観覧場所」を変更する。</p> <p>具体例を下に記す。</p> <p>★普通の授業では注意力が持続しない児童/生徒が、公演やワークショップに少しでも長く集中出来るよう、演目ごとに有効的な「音楽」をセレクトして、最も効果的な「音響」と共に使用する。</p> <p>視覚に障がいのある児童/生徒も「音」を聴いて感じて楽しめるように取り組む。</p> <p>★公演やワークショップに於いては「触覚」に訴える為に「楽器に触れさせる(打楽器の場合は叩かせる)」「剣術用木刀に触らせる」等の時間を長く設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「肢体不自由や病弱の子供が多く観覧する場合は、会場の前方や舞台前付近にシートやマットを敷いた「ごろんコーナー」を設置して、横になりながら鑑賞出来るスペースを作る。 ●「知的障がいの子供が多く観覧する場合は、会場の観覧座席の間隔を大きく取る、もしくは固定の席を敢えて設けず、「動き回っても大丈夫な観覧スペース」を作る。 ●「聴覚障がいの子供が多く観覧する場合は、手話通訳の方の配置のみならず、音を振動で感じられる楽器や音響機器を使用し、更には上記「風船」の使用に加え、演者やスタッフは口元が見える透明マスク「ルカミィ」等を使用する。 ●「視覚障がいの子供が多く観覧する場合は、会場に設置するスピーカーの数を増やし設置場所を考慮する。 ●「在宅療養を必要とする障がい児が観覧する場合は、リモート配信やライブラリーでの鑑賞や事後参加が叶うよう手配進行する。
<p>協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等</p>	<p><協力・連携機関></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎田園調布学園大学 人間福祉学部 心理福祉学科 教授 新井雅明先生 ◎神奈川県立スポーツセンター 健康・障害者スポーツ課 元県立麻生養護学校 校長 奥野康子氏 ◎神奈川県肢体不自由児協会 理事長 成田裕子氏 ◎神奈川県教育委員会 教育局支援部特別支援教育課 ◎長崎県教育庁 特別支援教育課 ◎川崎市教育委員会 指導課 支援教育係

一般社団法人魂刀流志伎会、みんなでひとつに FeelJazz 実行委員会、Zunguka 共和国、
有限会社ロック&ヒル ミュージック、株式会社 image&music、株式会社フリースタイル

<団体内における専門員の配置等>

非常の際に備え、誘導経路や避難場所、AED や消火器の設置場所の確認等を含めて、
各種公演や福祉施設でのボランティア公演に何年も携わった制作責任者(プロデューサー)
を筆頭に、事前に会場学校側と綿密に打ち合わせを重ねる。

普通救命講習修了者、介護福祉士専門学校講師、介護資格取得者も帯同。

【令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施条件等確認書①】

ID	UNL09	分野 (大項目)	演劇	分野 (中項目)	マイム・クラウン他	区分	D区分
公演団体名	一般社団法人 ピッカ			制作団体名	一般社団法人 ピッカ		

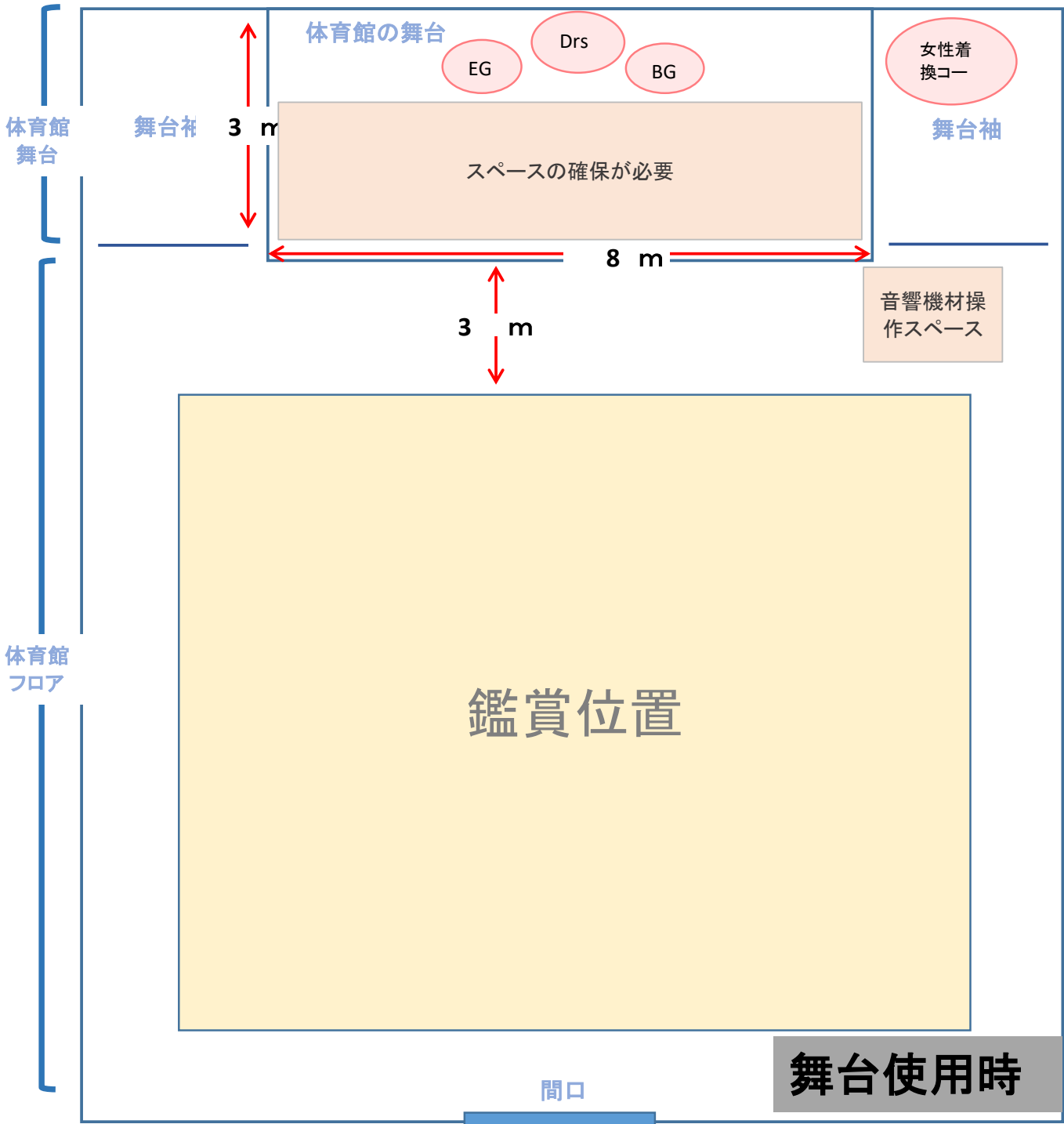
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等						応相談	
控室について	必要数 *	4室	条件	空き教室(小さい部屋で可)が4室必要 / 舞台袖スペースも必要:公演中の着換えで使用します			可	
搬入について	来校する車両の大きさや台数 *		乗用車	4台			可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		特に無し					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		普通車TOYOTAプロボックス(全長4.1m x 全幅1.7m x 全高1.6m)				可	
	搬入車両の横づけの要否 *		要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *		10m以内				可	
	搬入経路の最低条件		・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由		雨天の場合、機材&楽器が濡れないようにするため (いずれも対応について相談可能です) ・体育館横づけ不可の場合、昇降口から搬入することも可能です。					
	設置階の制限 *		エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m		
WSIについて	参加可能人数	50名程度(実施校と相談の上で増減可)					可	
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *			可		
	所要時間の目安 単位:分	45分程度						
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間	約5.5h ■タイムスケジュール例)・08:00 入り・08:00-09:30 搬入/設置/サウンドチェック他・09:40 児童生徒入場・10:00-10:45 公演・11:00-11:45 ワークショップ・12:00-13:00 搬出・13:30 完全撤収						
	鑑賞可能人数	200名程度(実施校と相談の上で増減可)					可	
	舞台設置場所 *	ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	幅8m	奥行	奥行3m	高さ	指定なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		要			可	
		舞台袖スペースの条件 *		袖に荷物が無いもしくは少ない状態 / 女性演者の着換えで使用したい			可	
		緞帳 *	要	バトン *	要		可	
	遮光(暗幕等)の要否 *	不要	理由				—	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			—	
		ピアノの事前調律 *	不要				—	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可				可	
公演に必要な電源容量	40A	※主幹電源の必要容量				可		
その他特記事項						応相談		
使用したい物 → ・長机:3台、・パイプ椅子:5脚、・電源延長用ドラム:2個、						可		
・プロジェクタースクリーン(学校所有の物がある場合)						可		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



UNI_09

D区分

前日仕込みなし

一般社団法人ピッカ

10月3日	月	
10月4日	火	
10月5日	水	○
10月6日	木	○
10月7日	金	
10月8日	土	
10月9日	日	
10月10日	月	
10月11日	火	
10月12日	水	
10月13日	木	
10月14日	金	
10月15日	土	
10月16日	日	
10月17日	月	○
10月18日	火	
10月19日	水	○
10月20日	木	
10月21日	金	
10月22日	土	
10月23日	日	
10月24日	月	
10月25日	火	
10月26日	水	
10月27日	木	
10月28日	金	
10月29日	土	
10月30日	日	
10月31日	月	○

11月1日	火	
11月2日	水	
11月3日	木	
11月4日	金	
11月5日	土	
11月6日	日	
11月7日	月	
11月8日	火	
11月9日	水	
11月10日	木	
11月11日	金	
11月12日	土	
11月13日	日	
11月14日	月	○
11月15日	火	
11月16日	水	
11月17日	木	○
11月18日	金	○
11月19日	土	
11月20日	日	
11月21日	月	
11月22日	火	
11月23日	水	
11月24日	木	
11月25日	金	
11月26日	土	
11月27日	日	
11月28日	月	○
11月29日	火	
11月30日	水	

12月1日	木	○
12月2日	金	
12月3日	土	
12月4日	日	
12月5日	月	
12月6日	火	
12月7日	水	
12月8日	木	
12月9日	金	○
12月10日	土	
12月11日	日	
12月12日	月	
12月13日	火	
12月14日	水	
12月15日	木	○
12月16日	金	○
12月17日	土	
12月18日	日	
12月19日	月	○
12月20日	火	
12月21日	水	
12月22日	木	
12月23日	金	○
12月24日	土	
12月25日	日	
12月26日	月	○
12月27日	火	
12月28日	水	
12月29日	木	
12月30日	金	
12月31日	土	

1月1日	日	
1月2日	月	
1月3日	火	
1月4日	水	
1月5日	木	
1月6日	金	
1月7日	土	
1月8日	日	
1月9日	月	
1月10日	火	
1月11日	水	
1月12日	木	
1月13日	金	
1月14日	土	
1月15日	日	
1月16日	月	○
1月17日	火	
1月18日	水	○
1月19日	木	○
1月20日	金	○
1月21日	土	
1月22日	日	
1月23日	月	○
1月24日	火	
1月25日	水	
1月26日	木	
1月27日	金	○
1月28日	土	
1月29日	日	
1月30日	月	○
1月31日	火	

2月1日	水	○
2月2日	木	○
2月3日	金	○
2月4日	土	
2月5日	日	
2月6日	月	○
2月7日	火	
2月8日	水	
2月9日	木	
2月10日	金	
2月11日	土	
2月12日	日	
2月13日	月	
2月14日	火	
2月15日	水	
2月16日	木	
2月17日	金	
2月18日	土	
2月19日	日	
2月20日	月	
2月21日	火	
2月22日	水	
2月23日	木	
2月24日	金	
2月25日	土	
2月26日	日	
2月27日	月	
2月28日	火	